

ひとりじゃない

青少年の悩みはふらっぶ



もう、どれだけ
ひとりで
過ごしたろう...

将来像...
どうでも
いいや

こんなに
がんばって
いるのに
親は分かって
くれないんだ

会話するって
ストレスたまるだけ

相談

青少年本人や家族
からの相談を受け
付け



面接

相談者との関係を
つくり、課題を明ら
かにする

計画

自立のための支援
計画の作成

こんな時は相談を

青少年自立支援センター（ふらっぶ）は、青少年のさまざまな悩みに対応しています。「人と話すのが苦手で、外出が苦痛」「変わ

らなければならぬと思うが、何から始めればよいかわからない」「就職は難しいと言われ悩んでいる」などの悩みをひとりで抱えず、ふらっぶに相談してみませんか。

人とコミュニケーションをとることが苦手、就職したいけれども何から始めればいいのか分からないなど、自立に困難を抱える青少年が増えています。ひとりで悩みを抱えていますか。一歩を踏み出してみませんか。

青少年自立支援センター ふらっぶ

■日時 月～金曜日、午前9時～午後5時。受け付けは午後4時10分まで。祝休日・年末年始を除く。

■会場 中央区（中央1丁目）。

相談

- ▽電話相談 ☎(633)3715。
- ▽面接相談 予約の上、ふらっぶへ。
- ▽出張相談 市役所本庁舎や各区などで定期的に相談を受けています。日時・会場など、詳しくは38ページをご覧ください。

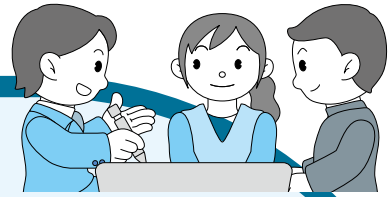


本文中に記載がないものは、原則として、対象どなたでも、費用無料、申込不要。
区 地区市民センター、出 出張所、涯 生涯学習センター、参 うつのみや表参道スクエア、HP ホームページ、✉ Eメールアドレス、域 地域自治センター、活 市民活動センター

自立



特集③



支援

関係機関・
団体と連携

同じような悩みを抱えた青少年と一緒に活動する(とちぎ若者サポートステーション※1やNPOなどとの連携)

人とのコミュニケーションのとり方を学ぶ

高等学校卒業程度認定試験対策(サポート校※2やNPOなどとの連携)

不登校・中退などにより中断されている勉強に再び取り組む

就職支援セミナー受講や職業訓練(ハローワークやNPOなどとの連携)

就労経験がないため、どのような仕事があるのか知り就職活動を始める

はじめの一步

ふらっぶ利用者 Eさん(20代男性)



1年前は、就職が決まらず、何かしなければいけない焦りで辛い毎日でした。そのとき、広報紙でふらっぶを知り、勇気を出して電話をしました。

当時、私には友人と呼べる人はいなく、家族との会話も苦しい時がありました。相談員さんは、私がひとり頭の中で考えていたことをゆったりと受け止めてくれたので、安心して話すことができました。話していくうちに、自分の課題に気付き、希望が見えてきたように思いました。

それから、就労支援事業に参加することで仕事に就くことができました。

最初の一步を踏み出すのは勇気のいることですが、踏み出してよかったと思います。

※支援の例は代表的なもので、相談者それぞれの状況に応じた支援を実施しています。

一人ひとりに合わせ
計画的に

平成25年度、ふらっぶには、193人から延べ16,621件の相談がありました。ふらっぶでは、産業カウンセラーやキャリアコンサルタントなど専門の知識や経験のある相談員が、相談者が抱える問題を一緒に考え、解決に向けて支援しています。

また、書類の封入作業や料理づくりなどの社会参加体験を相談者と相談員が一緒にを行い、互いに信頼関係を築き、相談者をよく知ること、相談内容を深め、支援の方向を定めていきます。

関係機関・団体と
連携した支援を

ご家族もお気軽に

ふらっぶでは、本人・家族からの相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

※1若者サポートステーション 厚生労働省が認定した若者の就労支援のための活動を行う事業。

※2サポート校 生徒の単位取得・進級などの支援を行う教育施設。通信制高校に併設され高校卒業を支援する他、高卒認定試験(旧大検)のサポートをするなどいくつかの形態がある。

◎この特集についての問い合わせは、青少年自立支援センター(ふらっぶ) ☎(635)5834へ。